



せいじゅうじ ようちえん 50さい きねん!

# えんていつうしん3 5月2日

## 木の移植工事が 無事終了。



## 働く車に目を輝かせる子どもたち!



4月24日～27日の4日間、木の移植や砂場のコンクリート撤去作業が行われました。工事してくれたのは、この3月に卒園したみみちゃんのお父さんです。昨年友の会でウサギ小屋を作ってくれた橋本さんですが、友の会のときとはまた違うプロの仕事に、子供からも先生からも「かっこいい!」の声があがっていました。作業の合間に、みみちゃんの小学校での様子を教えてくださいました。卒園後のことも先生方はみんな知りたい。そんな話ができるのが保護者の皆さんと園庭を創る一番いいところ。ただ業者さんに頼むのとは違うんです。

この先、現在の砂場のコンクリート枠が邪魔になってしまうのと、転んだ時にも安全な木枠で砂場を作ろうということで、分厚いコンクリートを撤去する作業も行われました。世の中にたくさんのドリルが存在します。歯医者さんで歯を削る小さいドリル、木工や金工に使うドリル、そしてこのどでかいドリル!(ブレーカーというそうです)すごい迫力でしたよ!



ご近所に迷惑をおかけして、やむなく切ることになった栗の木。木も根も固く、根っこは物置と物置の間に挟まれて、抜くのが難しかったです。ここで登場したのが、高価なダイヤモンド刃のチェーンソー!!土ごと太いねっこをギョングン切断し、無事に大きな根を取り除くことができました!

避難階段に絡まって素敵だったフジの木。夏の日差しをさえぎってくれて小鳥も住んでいて、私も大好きだったのですが、今回を機会に残念ながら取り除くことになりました。暗渠の中にもびっちり根っこが入り込んだり、幼稚園の壁に入り込んだり、避難階段の鉄柵を腐らせた、とにかくフジの生命力は強い!! 大量のつるは工作に使いそうなので、すこしだけ取っておきました。ご近所の方も陶芸の取っ手に使うということでもらってくれました。

小鳥さん、ごめんね



背の高しい松も少し低くして危なくないようにしてくれました。